

授業コード	USCC04A
授業科目名	キャリアプランニングⅣ
授業科目名 (英)	Career Planning IV
授業形態	演習
標準履修年次	2年
単位数	1単位
担当教員名	村山 美樹、廣瀬 孝壽、竹内 紀人
授業の概要	
授業のあらまし	キャリアプランニングⅣでは、自ら課題に取り組み行動することを実践する。地元産業界等と連携し、地域企業共通の課題である「広報戦略」に主眼をおき、広告制作を通じた課題解決型のグループワークを中心とした、受講者数限定のプログラムである。 企業と協力して広告を作成するアクティブラーニングを行う。
教育目標との関連	「態度・志向(1)(2)(3)」、「知識・理解(1)」、「技能・伝達(2)」に関連する。
科目の位置付け (他の科目との関連)	「探究の基礎」での学習や実践と関連する。前学期選択の「キャリアプランニングⅢ」の実践型続編である。
受講に必要な知識・スキル (履修条件等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本科目は2年生だけが受講できる科目である。</li> <li>・知識、スキル面の条件は付さないが、チームワークを生かして外部との関わりに挑戦する意欲を持つことが必要である。</li> <li>・前学期選択科目の「キャリアプランニングⅢ」を受講していることが望ましいが、必須条件ではない。</li> <li>・課題解決型のグループワークをやり遂げる意欲があれば大丈夫である。</li> </ul>
具体的な到達目標	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 広告の課題を発見できる。</li> <li>2. 広告の課題の解決方法を提案できる。</li> <li>3. 協力して広告動画を作成できる。</li> </ol>	
授業の内容(テーマ、授業内容、予習・復習の内容および方法)	
第1回	<p>(テーマ) : スタートアップ・コミュニケーション・プレゼンテーション  (授業内容) : コミュニケーション・プレゼンテーションの基礎知識を養う。  (予習内容) : コミュニケーションやプレゼンテーションの基礎手法について事前学修をしてくる。(90分)  (復習内容) : コミュニケーション・プレゼンテーションの基礎知識を確認する。(最低1時間)</p>
第2回	<p>(テーマ) 何故動画制作を学ぶのか  (授業内容) 企業担当者とアイデア会議を行う。(企業の希望をヒヤリング)  (予習の内容) 広告のアイデアを調査する。(最低1時間)  (復習の内容) 広告のアイデアを確認する。(最低1時間)</p>
第3回	<p>(テーマ) 広告動画の基礎知識  (授業内容) 【企画・構成】グループワークを行う。  ・グループ内担当者を決定(監督、撮影、など)  ・アイデア会議続き  ↓ (アイデアを具体化)  ・構成・画コンテづくり (動画の内容は学生主導で決定)  (予習の内容) アイデアを調査する。(最低1時間)  (復習の内容) アイデアを確認する。(最低1時間)</p>
第4回	<p>(テーマ) 撮影準備  (授業内容) 【企画／構成】グループワークを行う。 *企業にリモート相談  ・画コンテ作り続き・・・  ↓  ●5校時目: 撮影準備  撮影内容、撮影場所、スケジュールを決定 (企業とリモートなどで相談)  (予習の内容) アイデアを調査する。(最低1時間)  (復習の内容) アイデアを確認する。(最低1時間)</p>
第5回	<p>(テーマ) 撮影準備  (授業内容) 【企画／構成】グループワークを行う。 *企業にリモート相談  ・画コンテ作り続き・・・  ↓  ●5校時目: 撮影準備  撮影内容、撮影場所、スケジュールを決定 (企業とリモートなどで相談)  (予習の内容) アイデアを調査する。(最低1時間)  (復習の内容) アイデアを確認する。(最低1時間)</p>

第6回	(テーマ) 撮影 (授業内容) 企業で撮影する。(現場引率: 教職員) ・撮影は3時間ほどを想定 (基本的にスマホで撮影) (予習の内容)撮影準備 (最低1時間) (復習の内容)撮影確認 (最低1時間)
第7回	(テーマ) 撮影 (授業内容) 企業で撮影する。(現場引率: 教職員) ・撮影は3時間ほどを想定 (基本的にスマホで撮影) (予習の内容)撮影準備 (最低1時間) (復習の内容)撮影確認 (最低1時間)
第8回	(テーマ) 編集 (授業内容) 60秒程度に編集する。(45~80秒) ・テロップ ナレーション 効果音等を加え完パケ (予習の内容)編集準備 (最低1時間) (復習の内容)編集確認 (最低1時間)
第9回	(テーマ) 編集 (授業内容) 60秒程度に編集する。(45~80秒) ・テロップ ナレーション 効果音等を加え完パケ (予習の内容)編集準備 (最低1時間) (復習の内容)編集確認 (最低1時間)
第10回	(テーマ) 完成試写会 (授業内容) グループごとに発表する。 (予習の内容)発表準備 (最低1時間) (復習の内容)発表確認 (最低1時間)
第11回	
第12回	
第13回	
第14回	
第15回	
授業時間外の活動の有・無と内容	
なし	
テキスト・参考書	
テキスト	なし
参考書	なし
成績評価の基準及び評価方法等	
評価基準	1. 広告の課題を発見できる能力。 2. 広告の課題の解決方法を提案できる能力。 3. 協力して広告動画を作成できる能力。(到達目標1・2・3)
評価方法・割合	動画発表50%、レポート50%
その他	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義時間以外に講義についての意見・質問等がある場合は、設定されたオフィスアワーで受け付けます。</li> <li>・人数限定型のプログラムであることから、本科目の受講資格は2年生に限定する。過年度生の受講希望は受け付けない。なお、履修希望者の中から上限40名をランダムに抽選し、履修者を決定する。</li> <li>・授業のあらましにも掲げた通り、自ら課題に取り組み行動することを実践するため、「課題解決型のグループワーク」を中心としたプログラムである。目的が明確でなかったり、欠席が多いと、グループメンバーに迷惑をかけるだけでなく、全体の進行にも影響を及ぼす。「課題解決能力」を向上させたいという意欲がある人だけ履修を希望してほしい。</li> <li>・本科目は、銀行職員、銀行系地域シンクタンク役職員の経歴を有する教員が、その経験を活かし、全体監修を行っている科目である。</li> </ul>	

大学生とCMを作りますか

2025



青森中央学院大学  
Aomori Chuo Gakuin University

# 概要<キャリアプランニングⅣ>

---

本学では学生自らが主体的に自身のキャリアプランをデザインし、卒業後に希望の進路へと旅立つことができるよう、1年次よりキャリア形成を意識し、生き方の発見や学生生活の目標設定に努めるとともに、就職活動や就業に必要な様々な知識の習得と訓練を行うための『キャリアプランニング』演習を開講している。2年生では前学期にSNSなどのWEBから活字媒体やメディアについてコンテンツを中心に特性や課題を分析し、その課題に取り組んでいくプロセスを学習した。後学期は前学期に学んだメディアリテラシーを企業のCM制作として実践することを教育目標とする。

# <キャリアプランニングⅣ>



『キャリアプランニングⅣ』では 講師に映像プロデューサーの猿ヶ澤 誠 氏 を迎え、履修学生による企業様のCM制作を行う。

5～7名1チームでひとつの企業様を担当し、取材,打ち合わせを重ねながら 60秒のCMをスマートフォンで撮影,編集する。

完成したCMは関係者で試写後、企業様へ提供。また本学のチャンネルでYouTube配信する。さらに学園報への掲載やオープンキャンパス等の学内イベントで紹介する。



猿ヶ澤 誠 氏 岩手県出身 テレビ技術会社(東京)勤務  
テレビ朝日 日本テレビ テレビ神奈川のスタジオ技術、テレビ技術会社社員として青森朝日放送に勤務。  
カメラマンとして… ニュース ドキュメンタリー 情報番組の撮影を担当  
2008年 トゥルーピクト設立 (企画/構成/演出/撮影/編集 ほぼ全て)  
テレビ番組 TVCM WEB動画 イベント記録動画の制作  
青森テレビ 情報番組「わっち!!」コーナーディレクター

# スケジュール

1

10月3日(金)  
14:30~16:00

【キャリアプランニングIV概要・なぜ動画制作を学ぶのか】■企業プレゼン ①事業概要②ナニを広告したいか  
■アイデア会議  
**\* 企業参加 \***

2

10月10日(金)  
14:30~16:00

【広告動画の基礎知識・企画/構成】  
■グループ内担当者決定 (監督,撮影...など)  
■アイデア会議 (具体化) ▶構成,画コンテづくり

3

10月17日(金)  
※14:30~17:40

【企画/構成】グループワーク  
(企業に相談したいことがあればリモート等で)  
■画コンテ作り続き ■撮影準備 (撮影内容、撮影場所、スケジュール決定)

4

10月24日(金)  
※14:30~17:40

【撮影】**\* 企業参加 \***  
**企業にて撮影 (教職員が現場引率)**

5

10月31日(金)  
※14:30~17:40

【編集】  
■60秒程度に編集 (45~80秒)  
■テロップ ナレーション 効果音等を加え 完パケ

6

**完成披露試写会**  
**\* 企業参加 \***

**11月7日(金) 14:30~16:00 @青森中央学院大学**

大学生がCM制作

青森中央学院大学 2年生キャリアプランニングⅣ スケジュール案(2025. 7. 4)

<p>① 10月3日</p> <p>担当 ・大川原 ・坂口 ・猿ヶ澤</p>	<p>●【キャリアプランニングⅣ 概要説明】 ボイスラボ代表 大川原儀明より</p> <p>●【何故動画制作を学ぶのか】 猿ヶ澤より講義</p> <p>●企業プレゼン(事業所概要、希望する広告内容) <b>企業参加</b></p> <p>●企業担当者とアイデア会議(企業の希望をヒヤリング)</p>
<p>② 10月10日</p> <p>担当 ・猿ヶ澤 ・坂口</p>	<p>●【広告動画の基礎知識】 猿ヶ澤より講義</p> <p>●【企画・構成】グループワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ内担当者を決定(監督、撮影、など)</li> <li>・アイデア会議続き ↓(アイデアを具体化)</li> <li>・構成・画コンテづくり(動画の内容は学生主導で決定)</li> </ul>
<p>③ 10月17日 <b>2コマ</b></p> <p>担当 ・猿ヶ澤 ・坂口</p>	<p>●【企画／構成】グループワーク *企業に相談したいことがあればリモート等で</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・画コンテ作り続き・・・ ↓</li> <li>●5校時目:撮影準備 撮影内容、撮影場所、スケジュールを決定(企業とリモートなどで相談)</li> </ul>
<p>④ 10月24日 <b>2コマ</b></p> <p>担当 ・猿ヶ澤 ・坂口</p>	<p>●【撮影】 *要<b>企業参加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業で撮影(現場引率:教職員)</li> <li>・撮影は3時間ほどを想定 (基本的にスマホで撮影)</li> </ul> <p>*猿ヶ澤と坂口も、現場を出来るだけ回ります</p>
<p>⑤ 10月31日 <b>2コマ</b></p> <p>担当 ・猿ヶ澤 ・坂口</p>	<p>●【編集】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・60秒程度に編集(45~80秒)</li> <li>・テロップ ナレーション 効果音等を加え完パケ</li> </ul>
<p>⑥ 11月7日</p> <p>担当 ・大川原 ・猿ヶ澤 ・坂口</p>	<p>●【完成試写会】 *<b>企業出席</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに発表</li> <li>・企業よりコメント</li> </ul> <p>●(集計の合間に猿ヶ澤講義)【動画制作から何を学びましたか?】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グランプリ発表</li> <li>・まとめ</li> </ul>

青森中央学院大学  
キャリアプランニングⅣ  
第一回講座

# メディア・リテラシーから学ぶ情報発信

2025年10月3日(金)

あおもりボイスラボ 大川原 儀明

# あおもり ボイスラボ

民間放送のアナウンサー経験を活かして地域社会への貢献が目的

県内在住のABA青森朝日放送のアナウンサー経験者を中心に2018年に結成

## 講師



### 大川原 儀明 (おおかわら よしあき) 氏 あおもりボイスラボ代表

#### ■プロフィール

岩手県出身  
日本大学芸術学部放送学科卒業  
青森公立大学大学院経営経済学研究科前期博士課程修了  
1991年8月エフエム岩手から開局予定の青森朝日放送にアナウンサーとして入社、主にニュースを中心とした報道番組を担当  
現在、札幌市でCMナレーターや、ラジオパーソナリティを務める  
北海道芸術高等学校放送部ゼミ講師、北星学園大学放送研究会外部顧問  
地域経営学会理事



### 坂口 千夏 (さかぐち ちなつ) 氏 フリーアナウンサー

#### ■プロフィール

長野県出身  
日本大学芸術学部放送学科卒業  
青森朝日放送アナウンサーとしてニュースなど担当。  
2004年4月末に退社しフリーに。  
長野朝日放送でニュース、料理番組などを担当、  
FM長野パーソナリティとしてお昼の生放送を担当。  
千葉テレビキャスター、アナウンススクール講師などを経て、  
現在、青森県内を中心にテレビ、ラジオ、イベント司会などで活動中。



### 石塚 絵里子 (いしづか えりこ) 氏 フリーアナウンサー

#### ■プロフィール

青森県出身  
弘前大学理工学部卒業  
元青森朝日放送アナウンサー  
ニュース番組・情報番組・ナレーションを担当し  
報道記者としても数々のニュースを取材  
気象予報士の資格を持ち、気象キャスターとしての番組出演や  
講演活動・執筆・子供向けの天気教室等を開催  
現在は秋田テレビ「LiveNewsあきた」や県内ラジオ番組の天気コーナーに出演中



### 猿ヶ澤 誠 (さるがさわ まこと) 氏 映像プロダクション・トゥルーピクト代表

#### ■プロフィール

岩手県出身  
在京テレビ局ビデオエンジニアとして勤務後、  
テレビ技術会社社員として青森朝日放送に勤務  
報道、ドキュメンタリーの撮影を担当。  
2008年、映像プロダクション・トゥルーピクトを設立。  
現在、カメラマン、映像ディレクターとして  
テレビ番組・テレビCMのほか、観光PR動画、企業広告動画等を製作。

## コーディネーター

青森中央学院大学 経営法学部教授 **竹内 紀人** (たけうち のりと)

## あおもり ボイスラボ

アナウンス技術を活かして地域社会への貢献を目的に県内在住のABA青森朝日放送のアナウンサー経験者を中心に2018年に結成。これまで長部日出男追悼朗読会への出演や、地域で活動する人達を取り上げインタビューするYouTube「あおもりボイスパーク」を制作するなどの活動をしてきた。

# 〈自己紹介〉

大川原 儀明（おおかわら・よしあき）

岩手県花巻市出身

日本大学芸術学部放送学科卒業

青森公立大学大学院経営経済学研究科前期博士課程修了

1991年エフエム岩手から開局予定の青森朝日放送にアナウンサーとして入社、主に報道番組を担当

青森朝日放送退職後札幌市に移住

CMナレーターや、ラジオパーソナリティーを務める

北海道芸術高等学校放送部ゼミ講師

北星学園大学放送研究会外部顧問

あおもりボイスラボ代表

# メディアリテラシー

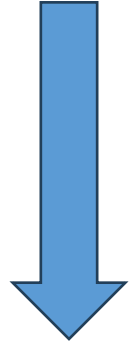
1. メディアを主体的に読み解く能力
2. メディアにアクセスし、活用する能力
3. メディアを通じコミュニケーションする能力。  
特に、情報の読み手との相互作用的（インタラクティブ）  
コミュニケーション能力

（総務省）

以上の3つを構成要素とする、複合的な能力のこと

# これまでのメディアの変遷

- 新聞
- 映画
- ラジオ
- テレビ
- ネット（スマホなどを含む）



新しいメディアが生まれるたびに、  
旧メディアは淘汰を恐れた。

しかし淘汰されることはなかった。

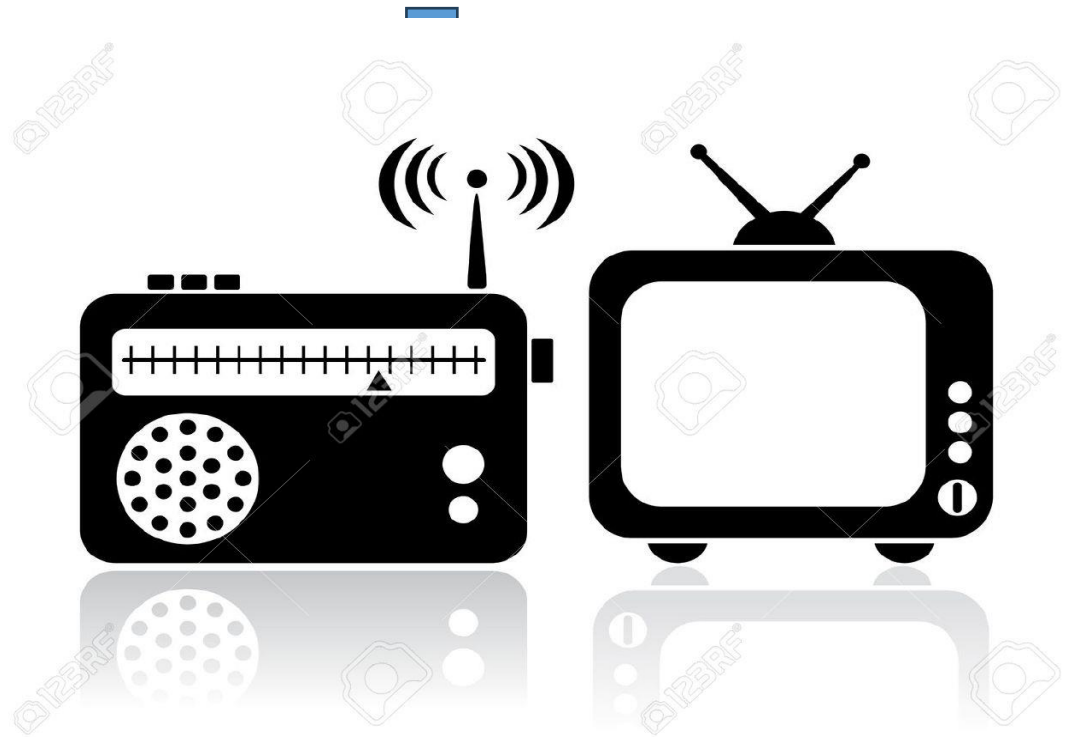


# メディアの種類

## ソーシャル・メディア



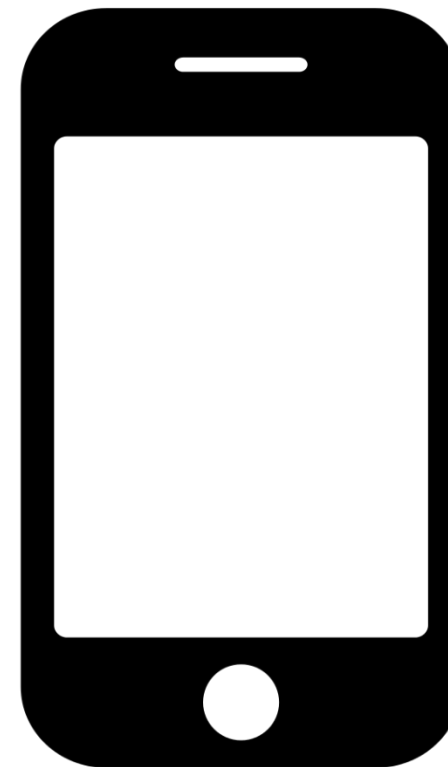
## マス・メディア



■スマートフォンの利用率  
(ケータイ・スマホ所有者)

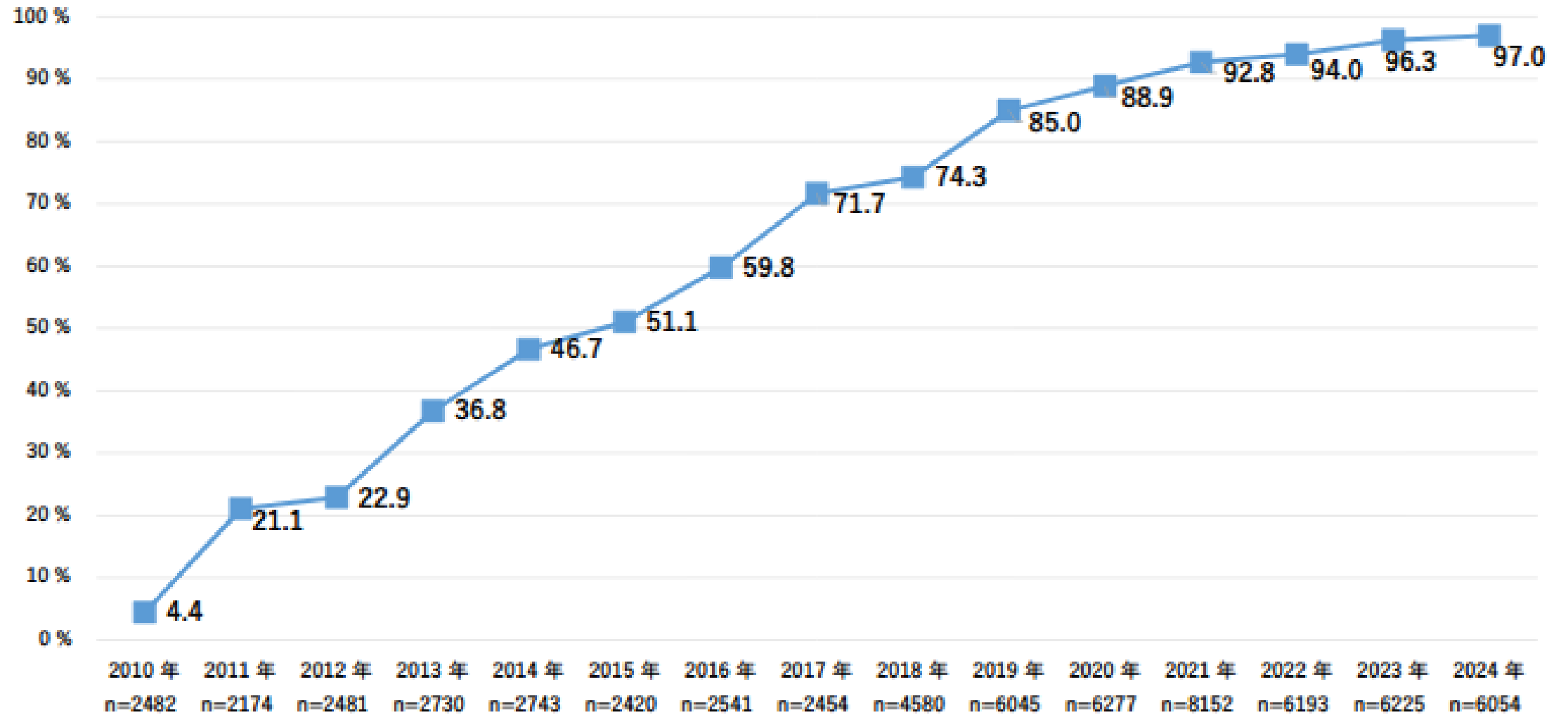
全世代 **97%**

調査対象：全国・15～79歳男女



2024年4月15日 (NTTドコモモバイル研究所)

図1. 携帯電話所有者におけるスマートフォン比率  
[調査対象：全国・15～79歳男女]



# ソーシャルメディア台頭による功罪

誰でも情報発信ができる時代

Facebook

Instagram

X (旧Twitter)

TikTok                      etc

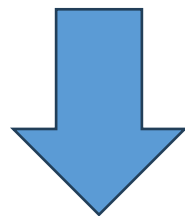
フェイク画像などの拡散

若者の承認欲求「いいね！」が社会問題化



# フェイク動画のまん延

- ディープフェイク
- 情報汚染



アメリカ大統領選挙  
ロシア情勢

「映像があるから」では  
証拠にはならない



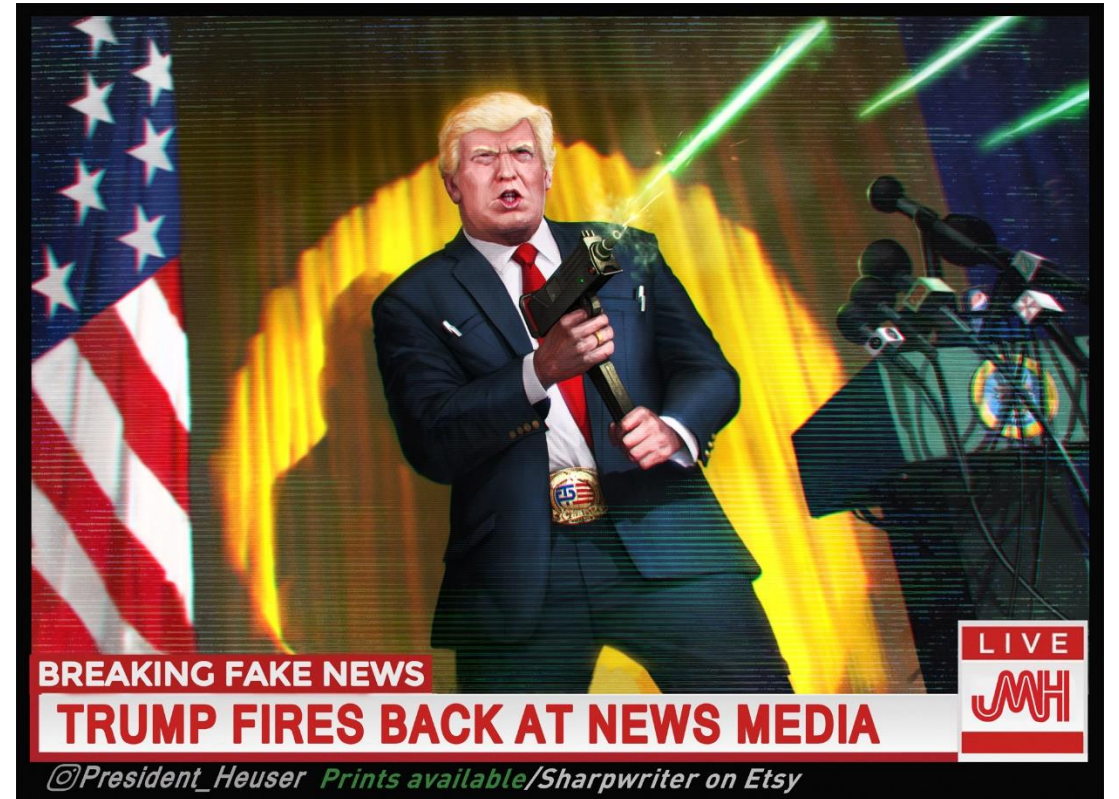
[この写真](#) の作成者 不明な作成者 は [CC BY](#) のライセンスを許諾されています

# 世の中にあふれる情報

- フェイク報道
- プロパガンダ（政治的煽動）



生成AIによる動画・音声

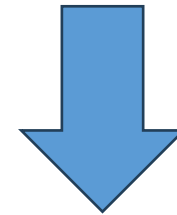


[この写真](#)の作成者 不明な作成者は [CC BY-NC-ND](#) のライセンスを許諾されています

# メディア・リテラシーの把握と目的



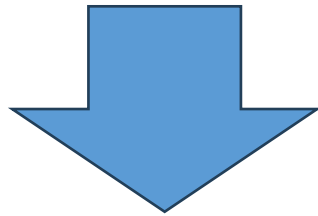
- あらゆる産業分野における情報発信のヒント



- ツール（機能）、システム（体制・体系）を理解し情報発信の具体化を図り役立てる

# 視聴者・聴取者に情報をいかに届けるか？

- ・ 原稿
- ・ アナウンス（音声）
- ・ 映像
- ・ 音声（効果音・音楽など）



時代によって進化してきた



# 情報発信の手法を学び体験する

- メディアの概略を理解する  
(地方民放局のノウハウ)
- 映像・音声のコンテンツ制作  
(基本的なノウハウ)
- アナウンスの手法  
(言葉で伝えるという事)



地元産業界等と連携した実践的 PBL を含む授業科目等の開講  
キャリアプランニングⅣ

\*CM 制作\*

連携企業名	制作物 URL
①株式会社 角弘	<a href="#">角弘×青森中央学院大学経営法学部</a>
②東和電材 株式会社	<a href="#">東和電材×青森中央学院大学</a>
③株式会社 ライフサポート・エガワ	<a href="#">ライフサポート・エガワ東北 ×青森中央学院大学</a>
④特別養護老人ホーム 三思園	<a href="#">三思園×青森中央学院大学経営法学部</a>
メイキング映像	<a href="#">青森中央学院大学経営法学部講義&lt;キャリアプランニングⅣ&gt;学生による地元企業 CM 制作プロジェクト 2025</a>